

事業概要 【地域と連携した空き家利活用促進事業】

自治体名	愛媛県松前町	人口	30,195人 (R6.12末)	事業費	3,938千円
事業概要	<p>社会問題として表面化している空き家問題の解決を図るべく、町内全域の空き家実態把握調査を基に、所有者等の情報をクラウド上で管理・閲覧・共有可能なデータベースを構築し、可視化を図る。また、空き家を利活用等へつなげるため、地域事業者と連携した相談窓口を設置し、構築したデータベースを基に空き家所有者等へのアプローチを行う。空き家が活用される基盤を構築することで、町内の空き家減少に伴う地域住民の安全安心及び地域の活性化に寄与する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>①空き家情報管理システムの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> • あらかじめ、データベース化を見据えた空き家実態把握調査を行い、正確な情報を把握する • 調査結果に基づいた所有者等の空き家情報をデータベース化する。調査情報には空き家データの集約・集計・可視化（マッピング等）機能があり、地域住民・民間事業・警察及び消防にも閲覧可能にする。 • 地域住民は空き家の場所等を把握することで、防災、防犯、災害対策へ役立てることができる。 <p>②所有者へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 構築したデータベースを活用し、空き家所有者へDM送付等のアプローチを行う。 <p>③相談窓口及び問題解決</p> <ul style="list-style-type: none"> • 地域の民間事業者及び一般社団法人等と連携して専門家が空き家所有者等地域住民の心配・悩みを聞き、解決につなげる相談窓口を設置する。 • 地域住民の空き家に関する困り事の解決に加え、市場流通への意思決定の後押しを図る。 <p>上記3つのサービスが相互に連携することで始めて空き家活用の基盤が整備され、地域住民への安全安心及び地域活性化をもたらすことができる。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①空き家のデータベース化登録件数 ②空き家所有者へのアプローチ数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①空き家のデータベース利用満足度 ②空き家活用問題の解消数 		